

KAWABE

カワベ 名スーパーソイラー

トラクタ用

振動転圧ローラー仕様

SV3-T1500

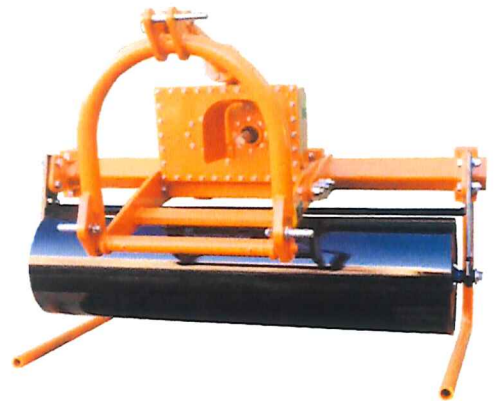


スーパーソイラーがロードローラーに早替り!



こんなこと、
あんなこと、
色々使えます。

- 農道整備で路面の締め固めに
- グラウンドや公園の整備転圧に
- 自宅の庭や、駐車場の締め固めに
- 麦踏ローラーに
- 地中土壤消毒後の転圧マルチングに
- トマトなどの新しい栽培法”鎮圧栽培”に



仕様

型式	全長	全巾	全高	全重	PTO使用回転数	適応トラクタ
SV3-T1500	1220mm	1700mm	1330mm	380Kg	800～1100rpm	40～60ps

JIS I 型標準層部位3P装着

川辺農研産業株式会社

振動鎮圧ローラを活用した漏水防止対策

1. 鎮圧作業の必要性和工程

水稲乾田直播は、低コストで省力的な栽培方法です。しかし、水稲-小麦、大豆-大麦の二毛作が展開される北部九州地域では、麦類の収穫から水稲播種までの準備期間が短く、さらに畑利用(大豆、麦作)の継続によって圃場の漏水が顕著になるため、水稲乾田直播栽培を実施するためには、播種時の効率的かつ効果的な漏水防止技術が必要となります。ここで提案する振動鎮圧ローラによる対策は、表層散播機等で一工程耕耘同時播種した後に実施します(図1)。



図1 鎮圧作業の工程

2. 振動鎮圧ローラとは

暖地二毛作地域における水稲乾田直播圃場の漏水防止に使用する作業機です(写真5)。本機は、トラクタの3点リンクヒッチに直装できるため、圃場内外での機動性に優れています。また、ローラ重量が280 kgのため出力30 PSクラスのトラクタで利用可能で、振動時の瞬間的な鎮圧荷重は600~2500 kg(PTO:800~1100 rpm)に達します。

3. 鎮圧作業のポイント

- ・推奨の圃場サイズは50 a以下で、作業速度は3 km/h程度が上限です。
- ・圃場面積40 a、作業速度3 km/hにおける作業能率は20分/10 a程度です。
- ・推奨されるPTOの回転数は、1000~1200 rpm程度です。
- ・枕地を先に鎮圧することで、旋回時のタイヤ跡による乱れを軽減できます。
- ・旋回時は必ずPTOを切って振動を止める必要があります(注:止めないと機械が壊れます)。

※「土がある程度湿っているときに高い効果が得られます」
※上記の研究ではSV2-Tを使用しています

【型式:SV2-T(川辺農研産業(株))】



http://www.kawabenoken.co.jp/product/img/bss_sv2_t1.jpg

写真5 振動鎮圧ローラの外観



写真6 鎮圧作業の様子

川辺農研産業株式会社

本社 〒206-0812 東京都稲城市矢野口574-4 TEL 042-377-5021 FAX 042-377-8521
青森営業所 〒034-0051 青森県十和田市伝法寺字大窪1-13 TEL 0176-28-2286 FAX 0176-28-2471
<http://www.kawabenoken.co.jp>

●特約店

K170902